

## 第 196 回救急活動事例研究会プログラム

平成 30 年 11 月 28 日（水）

12 時 30 分～	開場・受付	札幌市消防局 7 階講堂
13 時 00 分～	開 会	座長
13 時 05 分～	演題発表 (8 分/題)	1 「運動誘発性の心室細動を呈する小児 C P A を経験して」
	助 言 ディスカッション (7 分/題)	2 「インスリンを過量使用した事案を経験して～インスリンを知っていますか?～」
	発表間 2 分	3 「てんかん発作で家族がマグネット（迷走神経刺激装置）を使用した症例を経験して」
		4 「増え続ける高齢者への対応能力向上を目指して」
14 時 15 分～	休 憩	
14 時 30 分～	演題発表 (8 分/題)	5 「出動中の交通事故を教訓とした事故防止の取り組みについて」
	助 言 ディスカッション (7 分/題)	6 「自殺企図のために殺虫剤を服用した症例」
	発表間 2 分	7 「意識障害と異常な高体温を呈した症例を経験して～病態把握に苦慮した症例～」
		8 「A C S について振り返る」
15 時 40 分～	休 憩	
15 時 55 分～	レクチャー (約 45 分)	「脳卒中の診断と治療」 北海道医療センター 脳神経外科 <div style="text-align: right;">下田 祐介 医師</div>
16 時 40 分	閉会挨拶	座長

### 1 参加申し込み

参加者を取りまとめ、平成 30 年 11 月 19 日（月）までに警防部救急課救急指導係あて電子メール (kyukyuwork.shobo@city.sapporo.jp) でご連絡願います。

### 2 その他

- (1) 進行状況により、時間変動の可能性があります。
- (2) 駐車場は利用不可とさせていただきます。
- (3) ビデオ撮影については、禁止させていただきます。
- (4) その他、必要事項はその都度ご連絡いたします。